2007 2月号 No.58　■熊本県の人口（平成18年12月1日推計）1,835,563人　男 863,492人　女 972,071人　■発行／熊本県広報課

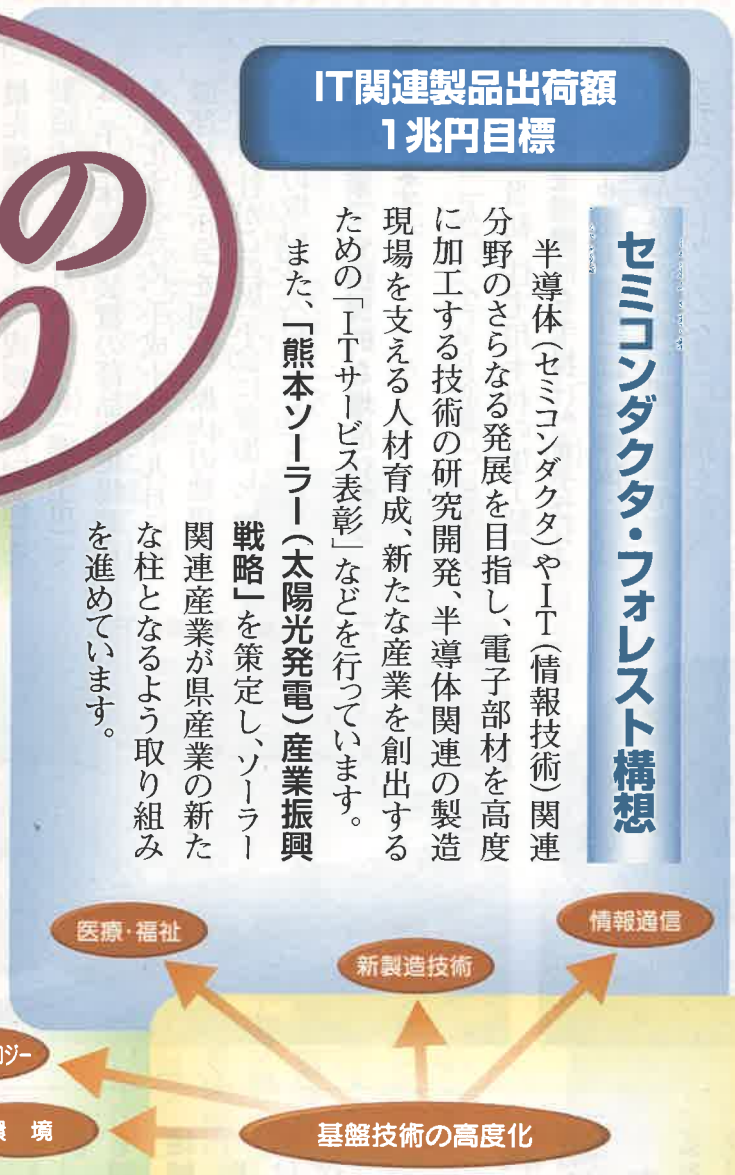
県からのたより

熊本県広報誌

特集 伸びゆく熊本の産業

3つのフォレスト構想の推進

産業の振興は多くの雇用を創出し、地域経済の基礎となり、県民の暮らしを支えています。また、将来の熊本を築く税財源の確保につながります。県では、こうした産業の元気づくりに向け、企業群が森（フォレスト）のように成長するように、産業戦略として3つのフォレスト構想を進めています。



セミコンダクタ・フォレスト構想

IT関連製品出荷額 1兆円目標

半導体（セミコンダクタ）やIT（情報技術）関連分野のさらなる発展を目指し、電子部材を高度に加工する技術の研究開発、半導体関連の製造現場を支える人材育成、新たな産業を創出するための「ITサービス表彰」などを行っています。

また、**「熊本ソーラー（太陽光発電）産業振興戦略」**を策定し、ソーラー関連産業が県産業の新たな柱となるよう取り組みを進めています。

バイオフォレスト構想

本県が高い研究開発力を持つ医療・食品・環境のバイオテクノロジー（生物工学）関連分野で、専門のコーディネータによる大学・企業間の連携づくりや共同研究開発の支援、優れた新製品・技術に対する表彰や資金面での支援、新たな事業を目指す企業などへの研究・経営の支援などを行っています。

バイオ関連製品出荷額 5,000億円目標

ものづくりフォレスト構想

製造業の基盤的な技術の高度化を目指す

機械工業をはじめ2つの構想にも共通する、ものづくりの基盤技術の高度化や、熊本の特徴を生かした製品開発、ユニバーサルデザインの促進などを目標に、技術者・技能者の育成、技術開発を支援しています。

また、**カーアイランド九州の構築**に向け、取り引きのあっせんや企業誘致など、自動車関連産業の振興に取り組んでいます。

フィルム型 太陽電池

地域企業の自己革新とレベルアップ

弊社は、半導体および電子材料、自動車部品などの表面処理をしています。半導体を中心に企業進出や地場企業の設備拡張が進む中、景気回復の兆しを実感しています。弊社も五月に新工場を建設します。自動車産業の電子化は電子産業を拡大させ、また、今後ソーラーなどの環境産業の発展も期待されます。

このような産業構造の変化をビジネスにつなげるには、本県の充実した大学や研究機関、人材を積極的に生かし、産学連携をより一層進め、地域企業が自己革新を図り、レベルアップすることが不可欠です。これからがチャンスです。

(株)オジックテクノロジーズ
代表取締役社長
金森 秀一（かなもり しゅういち）さん

知事室から

熊本県知事 潮谷義子

元気で明るい熊本づくりをけん引する熊本の産業。特に製造業では、激しい競争に勝ち抜く付加価値の高い製品づくりにチャレンジすることが求められています。そのためには、将来をしっかりと見据え、計画性を持って着実に取り組みを進めていくことが大切です。

こうした考えのもと、県では、3つのフォレスト構想、そしてソーラー産業、自動車産業を柱に、次世代を担う人材の育成、企業誘致、地場企業の技術力の向上などに積極的に取り組んでいます。昨年は過去最高水準の企業誘致にも成功し、新たな雇用や地場企業にとっても取引拡大のチャンスが生まれるなど、着実な成果をあげています。今後も、県民の皆さんが暮らしの豊かさを実感できる、足腰の強い元気な産業づくりを進めて参ります。

さて、今年は、熊本城築城四〇〇年。七月には「全国知事会議」、十一月には「第三十一回全国育樹祭」を熊本で開催します。清らかな水と多彩な農林水産物に恵まれ、半導体などの先端産業がしっかりと息づく「元気で明るい熊本」を広くアピールして参りたいと思います。

皆さんとともに時代に対応した自己変革に果敢に取り組み、ぜひこのチャンスを生かしていきたいと思います。

主な記事
1 2 3 特集／伸びゆく熊本の産業　3つのフォレスト構想の推進　4 5 次世代の子どもたちに勤労観と職業観を！
6 7 お知らせ・安全安心なまちづくり　8 新幹線くまもと創（づく）り・来て見てだより